

質疑応答書

質疑のありました項目への回答を次のとおりお知らせします。

質問年月日 令和7年9月1日

工事（業務）名		中の沢水道施設整備工事(その1)	
質 問		回 答	
1. P.3 資材費の中に標識柱がありますが、P.4-5の施工費には標識柱の設置工がありません。また、図面で標識柱取付標準図がP.317の図面40に有りますが、埋設部分の寸法が明記されておられません。1.0m埋設の2.0m地上部かと推測しますが、施工内訳と共にご指示お願いいたします。		1. 申し訳ありません。 水道標識柱の施工費を計上いたします。 また、図面についても水道標識設置工の標準図に根入れ等の寸法を記入し作成いたします。	
2. 各土工費の中で、発生土での埋戻がみられていますが仮置きに関する項目がありません。仮置き場所にダンプで運搬して配管施工後、埋戻の為に運搬して使用する場合、その費用内訳及び、仮置き場の指定は残土処分場を利用すると考えてよろしいでしょうかご指示お願いいたします。また、発生土運搬を行わない場合は、掘削箇所の直近への仮置きという施工方法になりますが、養生及び路面清掃は必要ないでしょうか。		2. 捨土置き場に仮置土する方法も検討しましたが、仮置土する作業手間と運搬時間を要することや、工事作業の短縮することを視野に入れ、また、当該地区は交通量も少ない地域であり工事中は交通誘導員を配置し、十分に安全性が確保できることから、検討した結果、バックホウの横にダンプを配置し、掘削をした土を積込み、その後は必要となる埋戻(現場発生土)を施した後、残りの分を残土処理として計上させて頂きました。大変ごお手数をおかけしますが、どうぞ宜しくお願いいたします。	
回答年月日		令和7年9月4日	